

～甦ったスタインウェイのピアノ～



前号で、最高級のスタインウェイ社製でありながら老朽化がすすんだピアノの修理のためのご協力をお願いしたところ、会員の皆様からたくさんのご寄付を頂戴いたしました。

お陰様で、大規模な修理を終えることができ、写真の通りピアノは甦りました。(関連記事3ページ)



美しい音色と豊かな響きを追求して、どのピアノにも響板をはじめ、随所に秘術が尽くされているが、スタインウェイのフル・コンサート・グランドの特色の一つが、このひときわ長いボディ。これがあって初めて、太くて長い弦の使用が可能になり、力強く豊かな低音が生まれる。



わかば

ワカバ会

59 号

東京都立三田高等学校
同 窓 会

社団法人 ワカバ会

〒108-0073 港区三田1-4-46

電話 (03)3451-0227

FAX (03)3452-4590

E-mail :
t-mita@wakaba-kai.org

http :
//www.wakaba-kai.org/

時間

午前10時～午後4時

休日

土曜・日曜・祝祭日

第69回 同窓会総会・懇親会のご案内

日時：平成18年 **5月21日(日)**
正午～午後3時(受付11時20分より)

議題：平成17年度事業報告／決算報告
平成18年度事業計画／予算案審議

会場：総 会 母校体育館
懇親会 母校音楽講堂

会費：2,000円

- ◆議事終了後、昼食をとりながらの懇親会。先生方、同窓生と打ちとけ合っの交流の場となっており、お料理も飲み物も十分用意しています。
- ◆今年も福引き大会を行います。毎年大変盛り上がる楽しい時間です。
- ◆新会員(58回生)は無料ご招待です。
- ◆ホームカミングデーにあたる方(ご案内状送付済)には特典があります。次のページをご覧ください。

会員の皆様へ

ワカバ会会長 笠原 俊也
(15-4)

会員の皆様には、いかがお過ごしでしょうか。今年の冬は何十年ぶりの豪雪に見舞われ、雪国にお住まいの会員の方々は大変なご苦労だったと思います。被害に遭われた会員の方には心よりお見舞い申し上げます。

一方、同じ日本でも雪の降らない南国や豪雪とは無縁の地にお住まいの方々もおられますが、各地で春の訪れの早い遅いがありますが、それぞれ春を迎えられたことと思います。

三月、四月と春はなにかと忙しい時期です。学生の皆様にとつては、入学試験、卒業式入学式など新しい生活に向けての人生の大きな転機となる節目の時期です。又サラリーマンなど勤め人にとつては人事異動や、あるいはそれにもとなう転勤や引越しなど家族ともども大きな生活の変動を迎える時期でもあります。

さらに、すでに自分自身やあるいは家族の春の慌ただしい時期を経験し終えて、その慌ただしさを懐かしみながらゆつくりと春の訪れを楽しんでいる

会員もおられると思います。

春号が届く頃には、会員の皆様もこの春の慌ただしさから解放され、新緑の季節に向い新しいスタートラインに立ちそれぞれ希望に思いを馳せ精力を漲らせていることと思います。

ワカバ会もこの四月一日より平成十八年度がスタートしました。理事一同また新たな気持ちで会務にあたりたいと思いますので、皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。

また、昨年度はワカバ会軽井沢山荘がリニューアルオープンされ、お蔭様で多数の会員家族及び三田校生徒の皆様にご利用して頂きました。

今年度も引き続きワカバ山荘の運営とご利用についてもご協力をお願いする次第です。

今年度も会員の皆様にとつて充実したよい年でありますようお祈り致します。

遅しく、心豊かな

三田高生の育成を

ワカバ会名誉会長 揚村 洋一郎
前三田高校校長

日頃からワカバ会の皆様には何かとお世話になり、教育活動にご支援協力賜りましてありがとうございます。

三年生は大学受験も終盤にさしかかり結果をまつているところでございます。いよいよ卒業式を迎えるだけ



になりました。一・二年生は勉強とクラブ活動に、懸命に頑張っています。

昨年からの懸案でありましたスタインウェイの修理に際しまして、ワカバ会の皆様からの多額な寄付を頂きましたことに深く感謝申し上げます。次第です。在校生のために、同窓生の方々から厚く想いを寄せる期待がひしひしと伝わってまいります。また、先般、PTA主催のスタインウェイのピアノコンサートを音楽講堂にてお披露目をさせて頂きました。奏者の卒業生竹下久美さんのすばらしい演奏に会場は深く感銘した次第です。この間ワカバ会の皆様のご協力にありがたく感謝している次第です。

また、入学選抜は今年度も中学生の人氣が高まり、日比谷・西・戸山に次ぐ高倍率になりました。男一・九一 女二・五三 計二・二一となっております。生徒の少子化が進行する中、高校入試も二極化する傾向になりつつあります。学校をより魅力ある学校へと発展させていくためにも学習環境を整え、遅しく、心豊かな三田高生の育成をたしかなものとしていくためにも更なる努力を重ねていく所存です。

ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ！

ワカバ会では「ホームカミングデー」を総会日に併設し、今年で5年目。年々盛会となっています。今年度該当する皆様には、先日、別途お便りをさしあげましたが、おさそい合わせの上、ぜひご出席ください。当日ご出席の皆様には、オセンチ山をバックにした集合写真の進呈や特設テーブルの設定などの特典があります。クラス会や同期会としても活用して頂きたいと思ひます。

今年のホームカミングデーにあたるのは、昭和11年(第六9回生)、昭和21年(第六20回生)、昭和31年(8回生)、昭和41年(18回生)、昭和51年(28回生)、昭和61年(38回生)、平成8年(48回生)の各3月に卒業された方々です。

修理を終えて再生

の置かれてい
る講堂に落ち
着いた。

意された、この会には、奇しくも私が教鞭を取り又、出身である音大の大学院の学生が演奏すると聞き、ピアノ共々、興味を増したものだ。若い学生の指の間からでも判る様な綺麗でさわやかな音が流れ出し五十有余年前の毎年秋に行われていた校内での音楽会で

耳にした、ピアノコンチェルトなどの音を懐かしむばかりだった。音の美しさというものは、かなりの力で人々の心を豊かにし、生きる力をもかき出して呉れる様に

思えて、今回のリニューアルは、
 本当にすばらしい事だと感じ、未
 永く良い音を保たせて行ける様
 心がけたいものだ、強く思った

4
1
桐生
郁子

待ちに待った、生まれ変わりのピアノの音を耳にするのを楽しみに、夏に山荘のリニューアルオープン記念演奏会を行った生徒達と、スタインウェイ

い音を保つためには、しっかりと、研鑽された技術と、深く磨かれた心で接して行く事が大切だと思う。本物は時が経っても決して変わるものではないのだから……。

(敬称略)

秋山 初枝 (1-D)	谷村多美子 (19-E)	岡村 悦子 (2-3)	今関 宏子 (7-6)	鈴木 幸子 (15-5)	平山 孔嗣 (29-2)
丸山 トシ (5-U)	有馬サト子 (19-F)	佐藤 多美 (2-3)	山崎 依子 (8-2)	出口 洋子 (15-6)	松江 一彦 (29-6)
清水 不二 (7-U)	可香 愛子 (19-F)	樫部 崎子 (2-4)	井出 紈子 (8-3)	小久保美智子 (15-7)	三谷 恵子 (30-1)
諏訪 純子 (10-I)	高木喜久代 (19-F)	岩崎 芳子 (3-1)	黒澤 紈子 (8-3)	波々保寿代 (15-7)	鎌田英津子 (31-4)
富川八重子 (11-F)	山田 好美 (20-F)	Ennis Chizuko (3-1)	吉野 茂 (8-3)	増田 道子 (16-2)	青木 優和 (31-6)
古市美恵子 (11-I)	飯島喜久子 (20-I)	クラス一同 (3-2)	加藤 敏子 (8-5)	井上 清子 (16-3)	能智 朋子 (32-1)
松本 和子 (11-U)	松井 慶子 (20-U)	吉川 敏子 (3-2)	坂本 陽子 (8-6)	中澤 紈子 (16-4)	広瀬さとし (32-4)
荒井 紀 (12-I)	国枝 佳子 (21-I)	岩崎 園江 (3-2)	竜崎 成子 (8-7)	青木 伸之 (17-2)	水江 明美 (32-5)
上野 静子 (12-U)	石井 常子 (22-F)	杉森るみ子 (3-4)	石井 収代 (9-1)	神山 啓子 (17-3)	池田あゆみ (32-6)
佐世 久恵 (12-U)	上田 潤子 (22-F)	関 弘子 (3-5)	佐々木純子 (9-1)	日根野和子 (18-1)	結城 宏孝 (32-7)
浅川 サワ (13-U)	遠藤 楓 (22-F)	浅野 光恵 (3-5)	市岡 康子 (9-4)	橋本 邦一 (18-4)	万波ひとみ (33-3)
山田 和 (14-U)	中村 和子 (22-F)	藤江 昭子 (3-7)	俵藤アキ子 (9-7)	新津 光洋 (18-5)	三ヶ尻 正 (33-5)
小林れい子 (15-I)	斉藤 宏子 (22-F)	西山 智子 (3-7)	諸原 暁子 (10-1)	松村さち子 (18-6)	渡辺 葉子 (34-3)
滴永 弘子 (15-U)	根橋由佳子 (22-F)	桐生 郁子 (4-1)	山崎 明美 (10-2)	岩崎なおみ (19-1)	高松 智子 (35-4)
西脇 房枝 (15-I)	小西 孝子 (22-F)	幸田 啓子 (4-2)	保坂 清子 (10-2)	川嶋美和子 (19-2)	小山 明子 (38-1)
村井てる子 (16-F)	川又 俊枝 (22-F)	香河 都世 (4-4)	景山 久栄 (10-2)	石川 真穂 (19-3)	吉田 明江 (39-2)
常田 道子 (16-I)	上野 瓊子 (22-F)	康本 君子 (4-4)	久木元美恵子 (10-4)	大嶋美知子 (19-3)	福谷奈穂子 (39-4)
谷内田洋子 (16-U)	深澤 澄子 (22-F)	柴田 典子 (4-5)	久野田賢一 (10-5)	横 啓己子 (19-6)	竹内 理子 (39-4)
村上 秀子 (16-U)	石塚 幸子 (22-F)	小林ルイ子 (4-5)	村上 悦子 (10-6)	中西 伸子 (20-1)	小久保 潮 (39-6)
飯塚 敏江 (16-I)	平田由喜子 (22-F)	稲垣 久子 (4-5)	平田 マサ (11-1)	高橋千恵子 (20-2)	大和田直子 (39-8)
斉藤 悦子 (16-I)	西村 桂子 (22-I)	太田 成江 (4-5)	青木 良 (11-3)	武藤寿美江 (20-2)	金原 美佐 (42-6)
藤田 和子 (17-F)	大久保 令 (22-U)	清水 知子 (4-5)	中谷 文子 (11-5)	岩崎たまみ (22-3)	鈴木 潤 (43-3)
川上小百合 (17-I)	篠崎 玲子 (22-U)	高津 洋子 (4-5)	宮治 静枝 (12-1)	山田 純子 (22-3)	本多 桂子 (44-2)
遠藤 素子 (17-U)	沼澤 玲子 (22-U)	市野 且枝 (4-6)	鈴木 京子 (12-2)	小野田和子 (22-5)	高橋 大輔 (44-7)
牧原 豊 (17-U)	渡部あや子 (22-I)	寺本小枝子 (4-7)	村井 妙子 (12-4)	村田 晴代 (23-2)	古澤 あゆ (44-7)
押久保登美代 (18S-F)	熊井 頼子 (22-U)	水島 光枝 (5-6)	須藤多佳子 (12-7)	宇野 昭生 (23-4)	寺門純一郎 (46-1)
東 恭 (18-F)	野川由紀子 (23-1)	西田 敏子 (5-6)	稲葉佳代子 (12-7)	井上 一規 (23-7)	前田純一郎 (46-7)
竹内 智子 (18-I)	黒河内純子 (23-2)	中原茂登子 (6-1)	正木 弘子 (13-1)	横田まゆみ (25-4)	高田 あや (47-1)
武本 昌子 (18-U)	松平 俊江 (23-5)	浜崎佐恵子 (6-3)	大島 祥子 (13-5)	岩永 和子 (26-2)	野村 良子 (47-3)
小黑 慶子 (19-I)	堀 輝美 (1-1)	井上 恵子 (6-5)	永田かほる (14-1)	片山真紀子 (27-2)	酒井百々子 (50-6)
児玉美智子 (19-I)	関 正子 (2-1)	近藤 渕子 (6-6)	宮嶋 美子 (14-7)	橋本 敦子 (27-3)	根本由貴子 (54-7)
大平 文世 (19-U)	松岡 曜子 (2-2)	板倉 節子 (6-7)	野本 敬子 (14-7)	奥井 啓子 (27-5)	郡 あみな (55-5)
吉田 和子 (19-U)	丸山 成子 (2-2)	山村 正規 (6-7)	渡邊 邦子 (15-3)	森 まさみ (28-3)	入江 秀子 (事務)
茨木 万理 (19-I)	有馬 久恵 (2-3)	風巻 佳美 (7-3)	等原 俊也 (15-4)	神谷 恵子 (28-6)	匿名希望 1 名

ピアノ修復にご寄付くださった皆様のおかげで、口々に、このピアノを弾いていらした高城重躬先生の姿が心に残っていると語っておられます。

故高城重躬先生は、数学の教諭として教壇に立たれた後、都立高校の教頭、校長を歴任なさいましたが、音楽を愛する多才な方で、オーディオ研究の第一人者でもあり、音楽評論家としても活躍なさいました。

そんな先生の著作「スタインウェイ物語」から、三田高とスタインウェイに関する記述をご紹介します。

スタインウェイにひかれて二八年間勤続

高城 重躬
(一九二二—一九九六)

それにしても、私がスタインウェイの優秀性を真に体験させられたのは、昭和十一年一月一二日当時の東京府立第六高等女学校に数学教師として赴任した日からだった。その日講堂で見たのがスタインウェイ、それも巨大なフル・コンサート・グランドだったのである。私は夢ではないかと思わず目をこすったほどだった。おそらくスタインウェイのフル・コンを備えた女学校など日本のどこにもなかっただろう。当時の校長丸山丈作先生の話によると、父兄の一人が、ピアノを寄付します。価格はいくら高くてもよい。ともかく世界一の品を選んで下さい。とのことだったそうだ。それでベツヒシユタイン、ブリュートナー、スタインウェイの三種の中からどれにしよるかという結果、スタインウェイが一番近代的な音がするし、永持ちするというので、それに決めたそうである。

輸入元は三田通りに現在もある竹内楽器店だった。値段は定価五千円というのを四千五百円に割引きしてくれたそうである。五千円とはずいぶん安いように思われるかも知れないが、当時は、千円で立派な家が建つたから、家五軒分の値段、父兄の中ではこんな人もいたのである。その後間もなく八千円に値上がりした。ベツヒシユタインも同じ値段だった。このピアノは講堂に置いてあるもので、使うのは祝日や卒業式などの時の伴奏をするくらいのものである。あと一年に一回の音楽会。だから、このピアノを一番弾いたのは私だった。フル・コンだけあって榊原先生の教室の中型とは比較にならない豊かな響きが出る。宿直の晩など明け方まで弾き続けることさえあった。当時私の家にはフランスのブレイエルのセミ・コンサート・グランドがあった。これは中音部から上が実に華やかで軽快さもあり、ひきつける美しさを持っていたけれど、スタインウェイの豪壮な低音やベルのように響く高音には到底かなわない。戦争が激しくなるにつれて、自宅でピアノを弾くものなら国賊扱いされるほどになったが、学校では何の気もなく弾くことができた。ともかくこのピアノにひかれて、この学校に二八年間も居座ってしまったのである。日本のピアノ二ストで、スタインウェイのフル・コンをこれだけ弾くことに恵まれた人があっただろうか。

クラス会の歩み 半世紀余

3-3 福田 恵子(日比)

昭和二十年東京大空襲で全都の中学校女学校の入学がなかった年に都立第六高女に入学した世代です。学制改革で校名も変わり三田高校を卒業、高校は七クラスで三組と四組は理科クラスで独・仏語も選択できました。担任は三年間数学の横山先生。卒業後は先生ご夫妻と沼野、篠崎、大角の三先生もお招きして五十余年ほぼ毎年クラス会を続けてきました。横山先生の古稀には文集「撫子」を刊行しました。先生が体調を崩されてからはご自宅の近くに会場を移しました。特に印象深かつ



篠崎先生を囲んで 2005. 5. 21

たのは入院先の病院からバイオリンを携えて来られその演奏、これが先生とお別れのクラス会となりました。

た。昨年のクラス会の折、篠崎先生は、加齢と共に参加が困難となる中で毎年集まる意義を話され、また二次会でもこれからの会のあり方が話の中心となりました。

第十六回五組のクラス会

16-5 山根 文枝(須山)



昨年九月、丸の内ホテル内のレストランでクラス会を開きました。四年振りです。今は山形県にお住まいの山本先生はお出になれませんが、直前にお電話で近況をお知らせ下さいました。十二名の出席者の内初めての方が二名いらして、卒業以来のつもる話に花を咲かせました。還暦を迎える方、趣味を深めていらつしやる方、それぞれの環境の中でどなたも生き生きとされ、大いに刺激を受けました。今回、馬場さんと斉藤(絢)さんが決めて下さった会場は駅から近しい上料理も美味しく、全員が大満足。私自身は、三田でわずか六ヶ月程のお付き合い無かった皆さんに、お仲間として認めて頂いていることに改めて感謝の思いです。ワカバ会のご協力にもお礼申し上げます。

三田 花の二・六会

4-1 続 美奈子(武下)

「三田花の二・六会」という案内板

を見かけたら、それは54年も続いてい
るわが二年六組、究極のクラス会のこ
と。昨秋二年ぶりに赤坂で華麗なる宴
が催され



花の二・六会 左手前筆者

た。全41
名中、出
席者20名
遠くはハ
ワイ、八
丈島から
山本(深
野)先生
は山形か
ら参加し
てくださ
った。

会えて嬉しい！元気で良かった！皆
の笑顔と歓声に胸が熱くなる。54年の
歳月は魔術師。水仙の君はいつしか堂々
のヒマワリに、機敏な小リスの君もほ
ぼコアラと化して微笑ましい。初担任
で姉の様な先生、今なお向学の日々と
伺い脱帽！仕事や趣味、介護や体調管
理等の話題が其々に響いて、慰め励
まし反省となる。有志の旅行も楽しく
十数回。次回わかば山荘どう？とます
ます意欲旺盛な72歳である。

あと20年は続くかしら？それでも決
して妖怪パーティとは呼ばないで！

第3回シャドーボックス講習会

35-1 綱島 弘子

家庭科は大の苦手。彼氏に手作りプ
レゼントでもしようものならドン引き
されてしまうほど超不器用な私。そん

同期会、クラス会、
OB会、支部会など、
同窓生のお集りなら
なんでも結構です。
楽しい原稿を
是非お寄せ
下さい。



な私ですら夢中
になったシャド
ーボックスって
一体…。今回三
回目の参加とな
りました。物
作りの充実感を
味わえることも
さることながら、
講習会の楽しさ
が私にやる気をくれたようです。

講師の先生も受講生も皆卒業生。ど
んなに下手ついても叱られませんが。多
少学年が違っても自然と会話が弾みま
す。さすが、同窓生の交流のための講
習会！おやつタイムも大盛り上がり。

今回はアレンジ編としてコースター
作りでした。また一つ手作りレパート
リーが増えてしまったわ。手作り物を
マスターして女つぷりを上げるために
も、高校時代を思い出して若返った気
分になるためにも今後も色々な講習会
の開催と多くの方のご参加を望みます。
(平成十七年十一月九日実施)

静岡支部便り

12才 上村 友子(太田)

静岡支部は西部
の担当で十月二十
一日浜名郡雄踏町
宇布見の国指定重
要文化財の中村家
(18回生伊熊様御
実家)を見学の後
浜名湖に面した湖
岸荘での御食事を
楽しみました。御
参加は一回生から
三田高18回生迄の
総勢十六名。



中村家の初代は鎌倉時代源範頼の末
裔で十八代は家康に仕え、天正二年に
は家康の側室が後の結城秀康となる二
男於義丸を出産された縁の場所、母
屋は平面積二三八・七平方メートル、屋根は
奇棟茅葺。竈のある土間、囲炉裏の部
屋、黒い柱梁、建造は三百年程前と推
定。宝永安政の大地震や津波に耐えた
建物です。昭和四十八年文化財指定を
うけ平成十二年町に寄贈、町が保存修
理して昨年一般公開となりました。
母屋の西庭一面に於義丸の胞衣塚が、
塚には家康お手植とかの梅の木が、母
木が聳えていました。
湖を臨む会食、歓談に名残尽きぬ一
日でした。

高校十期生修学旅行・パートII

10-3 脇 治以(福島)

昨年十二月一日、私達十期生は大角

寺尾両先生と四十名で初冬の近江路を
訪ねました。

始まりは、山荘閉鎖問題だったので
す。せつかくの山荘が、利用者減で閉
鎖されるのは残念！泊まりに行きまし
ようと、大角先生と三組有志十一名で
出かけたら宿泊者は私達だけ。遅くま
で気兼ねなく盛り上がりました。翌夏
も開荘すると言うので他のクラスにも
声を掛け貸切で二十七人。夜お酒も入
ってすっかり気が大きくなり「来年は
関西に修学旅行をしよう！」。大津か
ら参加の緑川雄三君はアツという間に
幹事にされとんだ災難でした。小山勇
三君は酔いが醒めても忘れず行動を起
こし、各クラス幹事の要請、JR東海
との打ち合わせ等々精力的に動いてく
れました。いよいよ一日朝京都駅から
バスで紫香樂宮址、信楽陶芸村へ、夜
は琵琶湖畔のホテルで宴会。翌二日は
紅葉の永源寺や安土城跡等を歩き、普
通では
味わえ
ない貴
重な経
験をし、
笑い声
の絶え
ない楽
しい修
学旅行
でした。



三田高校 10回生同期会 観臨旅行記念 平成17年12月1日 滋賀県信楽にて

情報ひろば

◆志田雄啓(46-1)&田口智子ジョイントリサイタル
—2005年日本音楽コンクール声楽部門(オペラ)第1位受賞記念—
日 時:2006年5月10日(水)

18:30開場/19:00開演

会 場:第一生命ホール

(都営地下鉄大江戸線「勝どき駅」徒歩8分)

入場料:4,000円(全席自由)

(ペア割引チケット2名様7,000円 ※でのみ受)

チケット取扱

チケットぴあ 0570-02-9990 <http://t.pia.co.jp/>

東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452

※日本声楽家協会 03-3821-5166 www.jvf.gr.jp

プログラム(予定曲):ドニゼッティ「一粒の涙」、
レオンカヴァッロ「朝の歌」、トスティ「最後の歌」、
ブッチーニ 歌劇「トスカ」よりハイライト 他

◆山口悠紀子還暦記念ソプラノリサイタル

在学中に加藤先生に教えを受け、東京芸術大学
声楽科、同大学院オペラ科を終了したソプラノです。

日 時:2006年7月23日(日)

13:30開場/14:00開演

会 場:横浜みなとみらいホール(小)

入場料:3,000円(全席指定)

プログラム:イタリア歌曲、日本歌曲、オペラアリア等

伴 奏:河原奈美

連絡先:山口悠紀子(和田)(17-5)

Tel & Fax 03-3757-3965

Mail: CBC 03293@nifty.com

◆三田フィルハーモニーオーケストラ第15回定期演奏会
日 時:2006年5月14日(日)

13:30開場/14:00開演

会 場:大田区民ホール(アプリコ) 大ホール
(JR蒲田駅東口徒歩3分)

曲 目:シューマン 交響曲第1番「春」

グリーグ「ペールギュント」第1・2組曲より

グリンカ「ルスランとリュドミラ」序曲

指 揮:山田和樹氏

入場無料・全席自由 皆様のご来場を団員一同、
心よりお待ちしております。

<スタッフ募集>

演奏会当日のお手伝いをして下さる方を募集し
ております。(受付・ドア係等) ご協力頂ける方
はご連絡願います。

(問合せ:水野信一郎(44-6) 090-2488-8485)

情報ひろばはあなたのひろばです。
どしどし情報をお寄せください。

平成18年度 企画委員会主催行事

別紙連絡用紙でFAX、または電話、
メールでお申し込みください。

<第13回室内ゲーム(健康麻雀)大会>

期日:2006年4月7日(金) 10:30~16:00

場所:JR市ヶ谷駅下車(徒歩5分)

千代田区九段4-7-17-4F

新樹(Tel 3264-7093)

会費:4,500円(会場費・昼食代・賞品代等)

今年度の申込は、3月下旬に締切らせていただきました

<第4回 シャドーボックス>

~立体的な絵の作品づくり~

期日:2006年11月8日(水) 13時~16時

場所:ワカバ会事務局

講師:田澤恵子(26-1)

内容:小作品作り

会費:4,000円(茶菓代・材料費、

初めてのの方は器具代別)

申込締切:2006年10月31日(火) 定員15名

<第3回 同窓会ギャラリー・白珠祭(出展)参加>

期 日:2006年9月23日(土)~24日(日)(白珠祭期間)

場 所:三田高校

テーマ:ワカバ会員の方々の芸術作品の展示です。

絵画・彫刻・書道・手芸作品・写真など

申込締切:2006年8月末日 お一人様2点まで

作品の持込:前日までにワカバ会事務局必着のこと

※詳細はワカバ会事務局まで

<お祭りとのふれあい

~奈良西大寺「大茶盛」から秋篠寺を訪ねる~>

奈良西大寺秋の大茶盛式(10月8日)を前に大茶
盛を体験して秋篠寺を訪ねます。

期日:2006年10月6日(金)10時~16時頃

※現地集合・現地解散

訪問場所:奈良西大寺から秋篠寺へ

集合時間場所:午前10時30分 西大寺本堂前

(近鉄大和西大寺駅南出口下車南方向へ徒歩5分)

解散場所:秋篠寺

但し特別企画として、当日奈良にお泊りの方
で希望者は唐招提寺御影堂でお月見会を予定。

案内:松井 好(16-ア) 宇野修平(8-2)

内容:西大寺の大茶盛体験

(直径30センチ、重さ10キロを超える赤膚
焼きの茶碗で回しのみする西大寺の名物
行事)

秋篠寺の伎芸天など。

昼食は大和西大寺駅前店「味楽座」で別料金。

会費:3,000円(お茶代、入館代など)

申込締切:2006年9月4日(月) 定員20名

※詳細は、お申し込んだ後で。

追悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

		卒業回・組	逝去年月			卒業回・組	逝去年月
旧職員		平成 18. 1					
沼野 寛		1-B	17	高木 多加子 (山崎)		13-オ	17. 2
山崎 晃子 (川崎)		1-C	18. 3	門川 美代子		14-ア	17.10
中村 いね		1-D	17. 4	飯塚 喜代子		14-エ	16. 5
輿水 千枝子 (林)		2-D	17. 6	服部 久子 (松原)		14-エ	17. 9
奈良 久子 (金子)		2-E	16. 6	斎藤 小織 (堀)		15-イ	17. 8
中村 妙子		2-E	16. 8	伊東 美彌子 (石木)		15-オ	17. 9
石井 君子 (渡辺)		3-A	17. 4	野村 治子 (保坂)		15-オ	17. 7
藤井 ゆみ子 (吉田)		4-エ	18. 3	紫案 延子 (平野)		16-ア	18. 1
佐藤 多津子 (弓田)		5-ア	16.11	三船 義子 (伊藤)		19-イ	18. 2
野依 鈴子		5-ウ	17.11	佐藤 瑞代 (清水)		20-エ	17. 8
根津 勝子		5-エ	17. 9	今井 琉眉子		2-2	16.10
會田 シゲ (永松)		5-オ	17. 6	岩間 禎子 (松村)		3-4	17.10
根本 とよ子 (佐橋)		6-エ	15. 6	船本 恒子 (天野)		3-7	16.10
小平 徳子 (草間)		7-ア	11. 4	深田 玲子 (林)		4-3	17. 6
富里 泉		7-オ	17. 8	的場 正子		6-7	18. 3
山本 綾子 (藤根井)		8-ウ	13. 1	寿永 金三朗		7-7	17.10
山崎 和子 (佐藤)		9-ア	17. 6	上山 洋子 (松田)		7-7	17.11
四本 総子 (和田)		9-イ	17.12	鳴島 康夫		8-3	14. 3
上領 篤子 (栃内)		9-ウ	17. 5	古野 陽子 (栗田)		8-7	17. 3
若松 花子 (近江)		9-エ	17.12	早川 亜久理 (古屋)		9-6	17. 1
鈴木 せい (鈴木)		10-エ	16. 6	小瀬 扶美子 (近田)		12-1	17. 8
畑生 徳子 (辻)		11-エ	18. 3	町田 由美子		12-5	17.10
安念 京子 (大塚)		11-エ	18. 1	宮下 貴幸		18-5	15. 1
藤崎 方子 (小野)		11-エ	17.11	森 宗則		20-7	17. 9
佐藤 静子		11-オ	17. 9	土屋 八千代 (小杉)		22-1	17. 8
橋本 良子 (山添)		12-ウ	17. 9	城所 久美子 (舟木)		23-6	17. 8
山田 聰子 (鈴木)		12-エ	17. 6	山崎 道子		29-5	17. 8
小芝 房子				藤井 亮		53-2	17. 5

札 幌 北海道の支部連絡先は、現在のところ未定ですので、決まり次第掲載いたします。

東 北	17-ア	今岡 光子	〒980-0801	仙台市青葉区木町通1-6-28-905	022-262-1755
千 葉	17-6	進藤英津子	〒261-0012	千葉市美浜区磯辺6-6-10-304	043-277-3469
湘 南	21-イ	飯塚美枝子	〒230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央4-11-11-203	045-503-3667
静 岡	5-2	稲葉和寿子	〒422-8071	静岡市豊原町2-13	054-285-6573
東 海	2-2	神野能生子	〒440-0806	豊橋市八町通4-48	0532-53-3261
関 西	2-1	芝 瑤子	〒665-0871	宝塚市中山五月台5-9-9	0797-89-6003
京 都	16-イ	常田 道子	〒612-0063	京都市伏見区桃山毛利長門東町34	075-611-1125
福 岡	7-3	爲数 俊子	〒818-0101	太宰府市観世音寺6-16-16	092-923-0849
大 分	4-4	山下 延子	〒870-0826	大分市城南西町2A-27-2712	097-543-4233

支部連絡先

OB会連絡先 (ワカバ会まで連絡いただければ、次回より掲載します)

部 名	代表者又は連絡係	卒業回数	〒 住 所	電話番号
アメフト	五十嵐 清	29-3	250-0113 南足柄市岩原658-1	090-8851-6207
三籠会 (バスケ)	山田 一穂	8-3	270-2241 松戸市松戸新田443-25	047-364-7514
ラグビー	内藤 宗夫	25-7	270-1359 印西市木刈2-29-3	0476-46-4195
バドミントン	高木 俊輔	48-3	330-0852 さいたま市大宮区大成町2-241-201	090-9858-4881
弓 道	石井 健一	42-8	239-0842 横須賀市長沢1-1-7	046-848-7144
管弦楽 (室内楽)	水野信一郎	44-6	108-0014 港区芝5-2-7	3453-9062
バレーボール	佐藤 大悟	47-2	144-0055 大田区仲六郷1-24-9-601	3733-1326
水 泳	井上 優子	51-3	144-0044 大田区本羽田1-29-15-401	5735-5280
卓 球	橋本 一夫	19-6	305-0000 つくば市自由が丘430-12	029-876-2101
フォークソング	和田 典也	33-4	108-0074 港区高輪2-1-11-611	5420-7650

平成18年度 先生方のご異動 (敬称略)

転 出			転 入	
教 科	氏 名	新所属	氏 名	旧所属
校 長	揚村洋一郎	戸山高校	須藤 勝	深沢高校
副校長	飯山 昌幸	翔陽高校	酒井 定克	荒川工業高校
地歴(世界史)			大見真由美	高島高校
公民(倫理)	前原 義治	杉並高校		
数 学	藤森 隆男	国立高校	宮田 和広	府中西高校
理科(物理)	宮田 知樹	向丘高校	内記 昭彦	成瀬高校
保健体育	鎌田 重行	板橋高校	井谷 享	武蔵高校
保健体育	深澤 泰	北豊島工業	黒澤 達郎	淵江高校
芸術音楽	村重 庸子	退職	仲田 賀一	葛飾野高校
英 語	平山 実	向丘高校	磯田 祐史	墨田川高校
英 語	永柳 雅昭	国立高校	村田 誠一	両国高校
英 語	成島 真澄	千代田区立九段中等教育学校	上田みつ子	晴海総合高校
英 語			岩谷美穂子	科学技術高校
家 庭	馬飼野裕子	晴海総合学校	金澤 正美	上野忍岡高校
実習助手			中内 洋勝	新規採用
専任(日本史)	樋口 州男	退職		
事務長	山崎 寛	退職	竹内 秀行	八丈高校
主事(事務)	千田 朋春	退職	木下 貴裕	新規採用
主事(事務)	吉田 直美	足立工業高校		

ワカバ会駐車場

(所在地: 大田区鶴の木3-32-10) お近くにお住まいの方は、ご利用ください。駐車料金等詳しいことはワカバ会事務局までお問い合わせください。

事務局だより

- ◆事務局では、皆様のプライバシーを守るため、名簿の申し込みや問い合わせに対しては、慎重に対応しております。但し、クラス会、同期会の幹事の方には、名簿、宛名プリントアウト(有料)を承りますのでご利用ください。
- ◆事務局の西上原節子さん(三輪)(24-5)が退職されました。長い間ワカバ会のために勤めていただきました。ありがとうございました。
- ◆音楽講堂にあるスタインウェイのピアノは、現在、授業や行事の際に使用されておりますが、学校で使用されていない時には見学も可能です。ご希望の方は事務局までご連絡ください。
- ◆「スタインウェイのピアノを救おう」の寄付にご協力いただきありがとうございました。3月末をもって締切らせていただきました。



合唱コンクールで熱唱する志田氏
伴奏は2年後輩の水戸見弥子さん(48-8)
(きゅりあんにて)

46回生 志田雄啓さん(東京芸大大学院)

2005年日本音楽コンクール声楽部門(オペラ)第1位受賞!!

若手音楽家の登竜門として、日本で最も古く権威のあるコンクール、しかもテノールが第1位を獲得する事は大変珍しく、26年ぶりの快挙となりました。

平成18年2月3日に行われた三田高合唱コンクールにゲスト出演され、在学生やPTAの方々にも素晴らしい歌声を披露してくださいました。

その時に控え室にお邪魔して、お話を伺いました。

Q: 音楽の道に進まれたきっかけは?

A: 小学校3年生の時に東京少年少女合唱隊に入り、その後平松剛一先生が指導する三田高のコーラス部に入部したことです。

Q: 高校の時の思い出は?

A: コーラスのみ! 当時、5時に完全下校でしたが、下校後仲間と芝公園の山に行って、夜8時頃まで歌ってました。今でもその仲間たち7~8人とよく会っています。

Q: 小さい頃の夢は?

A: 本当は新聞記者になりたかったのです。三田高でコーラス部に入っていなかったら、今の自分にはなかったと言えるでしょう。

Q: 一番好きなアリアは?

A: ブッチーニのトゥーランドット「誰も寝てはならぬ」です!

♪終始、穏やかに真摯にお話して下さいました。

[情報ひろば(p.6)にコンサート情報掲載]

PTA広報誌より

三田高校と同校PTAからの依頼により、平成17年度PTA広報誌「卒業生は今」欄に寄稿してくだ

さった方々です。ありがとうございました。

大澤 勲(上倉)(25-6)様

井波尚子(伊藤)(32-1)様

編集後記

◆今年の冬は、始まりが早く、年末は大分寒い日が続きましたが、3月になり、東京ではもう桜が七分咲きになっています。まだ寒さも残りますが、ご自愛ください。5月に総会で皆様とお会いできることを楽しみにしております。(T)

◆故高城重躬先生の記事を準備するにあたり、先生の奥様の高城淑子様にお世話になりました。この紙面を借りて、お礼申し上げます。(M)

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは 電話・FAX・eメール
(ホームページ)にて、事務局まで



タオルハンカチ
1枚 350円
3枚 1,000円
5枚 1,500円



バンダナ
各500円



モバイルクリーナー
350円



クリアファイル
各50円



ペンケース
600円



レターセット
各100円
1筆箋
各100円



ブロンズ シルバー
携帯ストラップ各300円

シャープペン(ブルー) 100円
ボールペン(ピンク・水色) 各100円
シャープペン1 ボールペン2(3本セット) 250円